

1/10 木



Jアラート訓練 中止を

福井市に市民団体が要請

ミサイル発射や自然
災害の緊急情報を伝え
る全国瞬時警報システム
(Jアラート)の訓

練が全国各地で実施
(14日)される問題で、
戦争する国づくり反対
福井県連絡会は7日、
訓練を中止するよう福

井市に要請しました。
南條光麿事務局長らが
市役所を訪れ、日本共

市は弾道ミサイル発射
を想定した市内いっせ
いの避難訓練を行う計
画で、余社や学校にも
実施を呼びかけていま
す。防災行政無線を使
つてチャイムと「これ
はJアラートのテスト
です」というメッセージ

が発射されたもようで
す。建物の中、または
地下に避難してぐださ
れるか確かめます。

これに合わせ、福井
市議の西村公子、鈴木
正樹両市議が同席しま
した。

国はJアラートを使

合、このよくな避難行
きが発射された場
合、このよくな避難行
動が役に立たないこと
は明白」だと強調し、
訓練の中止を求めまし
た。同時に、「核・ミサ
イル開発を続ける北朝
鮮とアメリカの軍事的

緊張を緩和させ、平和
的に解決するため、
「両国の対話を促し、
対話のかけ橋としての
役割を日本政府に求め
ること」を要望しまし
た。

応対した危機管理室

の野路一洋主任は「放

送のシステムが」みな

さんに周知されるには

程遠い状況だ」として

訓練実施の方針を変え

ませんでした。